

製品名: Eps8L2 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab10549

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	81kDa

抗原情報

遺伝子名	EPS8L2 EPS8L2; EPS8R2; PP13181; Epidermal growth factor receptor kinase substrate 8-like protein 2; EPS8-like protein 2; Epidermal growth factor receptor pathway substrate 8-related protein 2; EPS8-related protein 2
別名	
遺伝子 ID	64787.0
SwissProt ID	Q9H6S3
免疫原	抗血清はヒト ES8L2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

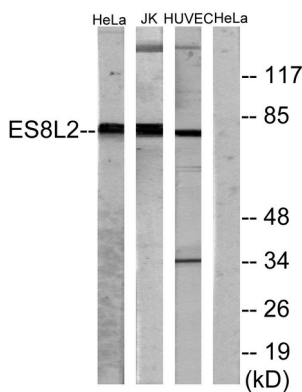
背景

この遺伝子は EPS8 遺伝子ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、ファミリーの他のメンバーと同様に、成長因子刺激とアクチン組織化を結び付け、アクチン細胞骨格リモデリングを制御する経路に機能的冗長性をもたらすと考えられています。[RefSeq 提供、2008 年 12 月],機能: SOS1 の GTPase 交換活性を刺激します。アクチン細胞骨格の膜波立ちとリモデリングに関与している可能性があります。類似性: EPS8 ファミリーに属します。類似性: 1 つの PID ドメインを含みます。類似性: 1 つの SH3 ドメインを含みます。サブユニット: ABI1 と相互作用します。SOS1、ABI1、および EPS8L2 を含む複合体の一部です。F-アクチンと関連しています。組織特異性: 線維芽細胞および胎盤で検出されます。、

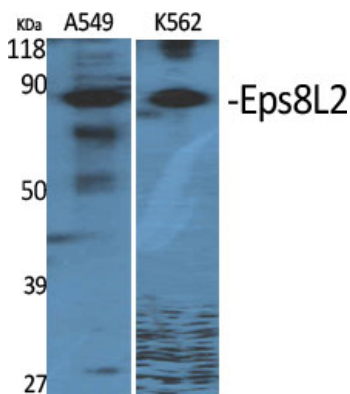
研究分野

-

画像データ



ES8L2 抗体を用いた HeLa 細胞、Jurkat 細胞、HUVEC 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロックされている。



Eps8L2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



Eps8L2 ポリクローナル抗体を用いた HuvEc 細胞のウェスタンブロット解析

